

2026年度 カーボンニュートラルセミナー

開催日 受付は講演の30分前からになります

【つくば会場】 2026年7月16日(木) 13:00~16:30

ホテル日航つくば
つくば市吾妻1-1364-1

会場案内QR ⇒



【日立会場】 2026年7月17日(金) 13:00~16:30

ひたちオーシャンビューホテル&リゾート
日立市旭町2-6-13

会場案内QR ⇒



定員

70名(先着順)

申込み

裏面の案内に沿ってお申し込みください

カーボンニュートラルの達成のためには、温室効果ガスの排出量の削減に強化をする必要があります。我が国では、地球温暖化対策のための税を原資としたエネルギー対策特別会計(エネ特)を活用して、再エネや省エネ設備の導入と温室効果ガス削減する補助を実施しています。

本セミナーは事業所/自治体/県民の「省エネ・創エネ・ロードマップ」の実現化に向けた我が国の具体的な支援活用等の紹介、再エネ・省エネ・アップサイクル最先端の実装事例を紹介いたします。

セミナー概要

脱炭素支援

- ・経済省・環境補助や支援について
- ・脱炭素の見える化、CO2排出量の可視化と削減



再生可能エネルギー

- ・再生可能エネルギー100%の普及と活用
- ・PPAの事例



省エネ機器

- ・空調やヒートポンプ補助金活用からITソリューション支援
- ・EV自動車を通じた新たなモブリティサービス
- ・省エネルギーのトータルソリューション支援



7月16日(木) 13:00~16:30

7月17日(金) 13:00~16:30

1. 国の脱炭素補助と支援の施策について



環境省 関東地方環境事務所 地域脱炭素創生室



関東経済産業局 資源エネルギー環境部 CN推進課

1. 国の脱炭素補助と支援の施策について



環境省 関東地方環境事務所 地域脱炭素創生室



関東経済産業局 資源エネルギー環境部 CN推進課

2. 事業のCO₂排出量の見える化と削減推進

脱炭素を加速する



Scopel・2・3とは？ 企業のおかれている現状、CO₂削減施策から、最適な削減手法の紹介

2. TNFDにつながる気候変動適応策

TNFD=自然関連財務情報開示タスクフォース
(気候変動による財務的リスクと情報開示の枠組み)

茨城県地域気候変動適応センター
センター長 茨城大学GLEC 教授 田村 誠 氏

3. カーボンニュートラルへの伴走支援



環境配慮型製品の市場形成を後押し



カーボンクレジットの創出・収益化

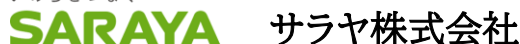
3. 事業のCO₂排出量の見える化と削減の推進

脱炭素を加速する



脱炭素経営を加速させるLCAプラットフォーム

いのちをつなぐ



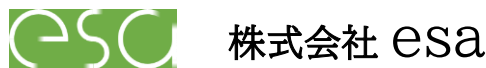
事業を通じたSDGsの推進と、脱炭素社会に向けた挑戦

4. 世界が注目：日本のアップサイクル先端技術



有機系ごみの減容化と肥料・燃料化
亜臨界水処理施設によるCO₂削減事例

4. 世界が注目：日本のアップサイクル先端技術



複合プラスチックの再資源化と優れた活用品へ

〈申込み方法〉



参加申込み
フォーム

参加申込みフォーム(左のQRコード)または、
以下の項目をご記入の上、FAX・メールにてお申込みください。

茨城県地球温暖化防止活動推進センター
(一般社団法人 茨城県環境管理協会)

FAX:029-240-1270 / メール:ibaonse@kankyokanri.or.jp



セミナー会場	<input type="checkbox"/> 7/16 (木) 【つくば会場】	<input type="checkbox"/> 7/17 (金) 【日立会場】
事業所名		
連絡先	TEL :	MAIL :
	FAX :	
参加者氏名		